



かいらくえん こうえん
偕楽園公園

偕楽園を中心とする千波湖周辺の緑地は、長い歴史と恵まれた自然環境のもとに育まれてきた貴重な資産であり、世界に誇りうるものです。これらに存する公園緑地を「偕楽園公園」と総称し、一体的整備をしています。その広さは約300haで中心市街地に位置する公園としてはニューヨークセントラルパークに次いで世界第2位となります。

偕楽園公園の主な見所

● **茨城県立歴史館**

茨城県の歴史に関する資料を収集、保存、調査研究しながら一般公開しています。敷地内には、本館のほかに、移築された江戸時代の農家建築や明治時代の洋風校舎などがあります。

問い合わせ：029-225-4425



● **茨城県近代美術館**

横山大観や小川芋銭など、茨城県にゆかりのある作家をはじめ、日本と西洋の近代美術作品を紹介しています。

問い合わせ：029-243-5111



● **千波湖**

周囲3kmのひょうたん型の湖で、湖岸をとりまく遊歩道には数百本の桜並木があり、青い湖水との対称が鮮やかです。



● **水戸の六名木**

偕楽園の梅は、品種が豊富なことでも有名です。その中から花の形や色、香りなどが優れている6品種を選び、「水戸の六名木」としました。



偕楽園公園全体マップ

Map

